

◆H20.7前線豪雨出水以降の小矢部川での合流点処理



藪波川合流点処理
【H22～H23】



横江宮川合流点処理
【H25～H27】



坂又川合流点処理
【H23～H24】



合又川合流点処理
【H26～H28】

合又川合流点処理事業

～ 災害リスクの低減 ～



着手時(提供:射水建設興業株)



完成(提供:株岡部)

◆チーム合又川 けんせつ小町の活躍

合又川合流点処理工事は、着手から完成まで一貫してけんせつ小町（女性技術者）が設計・施工・監督の各部門において主導的立場（監理技術者, 現場代理人, 監督員, 設計担当）を担い工事を進めました。

- ・女性の感性から培った技術力による設計・施工の実施
- ・女性の立場からの現場環境の改善
- ・女性ならではのコミュニケーション能力による地元等関係者との調整



その2工事 監理技術者 設計担当
その3工事 現場代理人

工事の施工調整について4者協議



監督員

地元関係者との交渉

女性技術者が工事を主導



明るい内部・暖房便座・人工芝床マット



騒音装置

★環境改善型トイレ(快適トイレ)をいち早く現場に導入

現場仮設トイレの改善



職員のための情報交換紙
ほくろくフレッシュニュース

No.715 2016.12.19

国土交通. コミュニケーション

チーム合又川活動PR広報誌

平成29年5月



パレットとやま

国土交通省 北陸地方整備局
富山河川国道事務所

〒930-8537 富山市奥田新町2番1号
Tel:076-443-4701(代) <http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/>

◆合又川の概要

小矢部川の右支川で、河口から28.8km地点で小矢部川に合流している富山県が管理する河川です。小矢部市の中心市街地に近く、文化・芸術・経済の交流拠点施設である「クロスランドおやべ」が近くにあります。

- ・流路延長：1.9km
- ・流域面積：2.36km²
- ・平均河床勾配：1/543
- ・計画高水流量：38m³/s(計画規模:1/30)

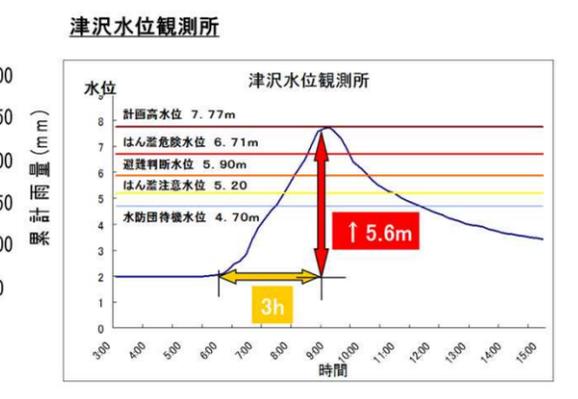
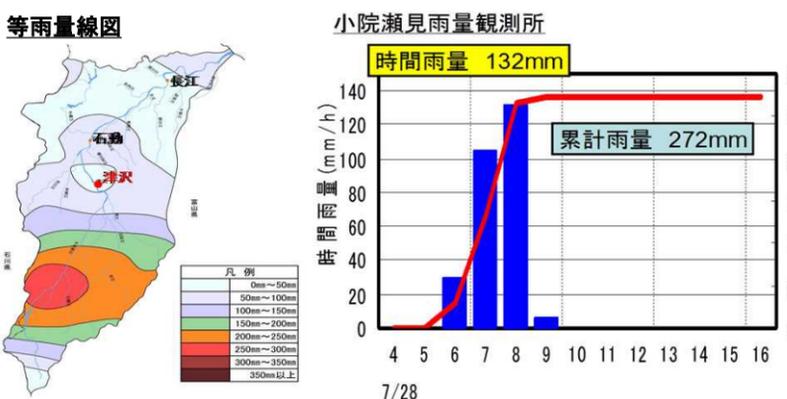


◆H20.7前線豪雨出水

平成20年7月28日早朝、北陸地方に延びた前線の影響で大気の状態が不安定となり、富山県西部の石川県との県境付近で、局所的に1時間に100mmを超える猛烈な大雨が降り、小矢部市津沢地先の小矢部川では、3時間で5.6mも水位が上昇し、下流の小矢部川と支川が合流する地点で洪水が支川に逆流し、家屋や田畑が浸水する被害が発生しました。



出典:平成20年7月28日に発生した石川県内の大雨に関する気象速報(金沢地方気象台)



◆合又川の被害

合又川では、床下浸水3戸、宅地・田畑等浸水面積44aの被害が発生しました。



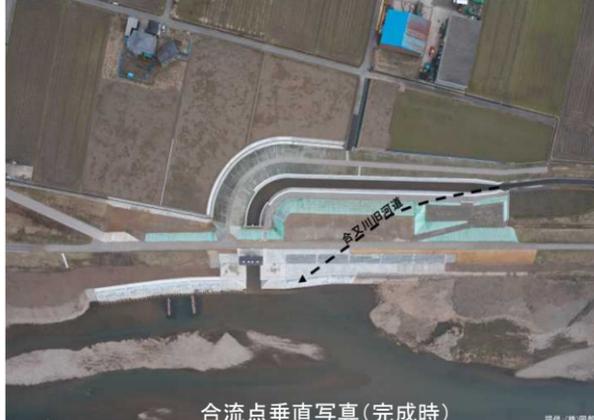
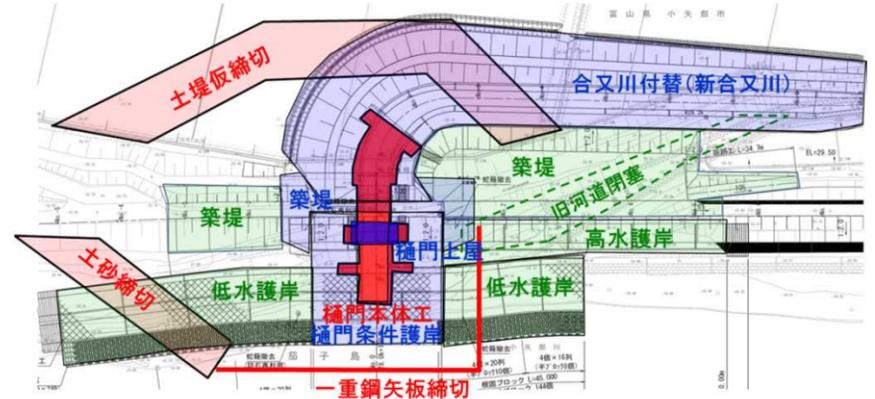
◆合流点処理事業(H26~28年度)

【事業概要】

- ・対象事業:合流点処理(合又川)
- ・事業箇所:小矢部市島地先
- ・事業期間:平成26年度~平成28年度
- ・総事業費:約8.2億円

【主な工事内容】

- ・事業用地取得
- ・樋門新設工事(合又川排水樋門)
- ・築堤工事
- ・低水護岸工事
- ・高水護岸工事
- ・合又川付替工事



■土木Ⅰ期工事

- ・堤防開削のため必要となる土堤仮締切 L=175m
- ・樋門施工に必要な一重鋼矢板締切 L=119m
- ・土砂締切 L=50m
- ・樋門本体工 1基 B3.8m×H3.7m×L21.9m×2門



■土木Ⅱ期工事

- ・堤築堤 L=50m
- ・樋門条件護岸 L=40m
- ・合又川付替 L=160m
- ・樋門上屋工 1棟 B3.28m×L13.4m×H3.82m



■機械設備工事

- ・ステンレス製ローラーゲート W3.8m×H3.7m×2門
- ・電動ラック式開閉機 2台 電動開閉速度0.3m/min
- ・機側操作盤 1台
- ・非常用発電機 1台
- ・鋼製管理橋 B0.7m×L4.6m×2橋
- ・鋼製階段
- ・水位計 2台 ・流速計 1台



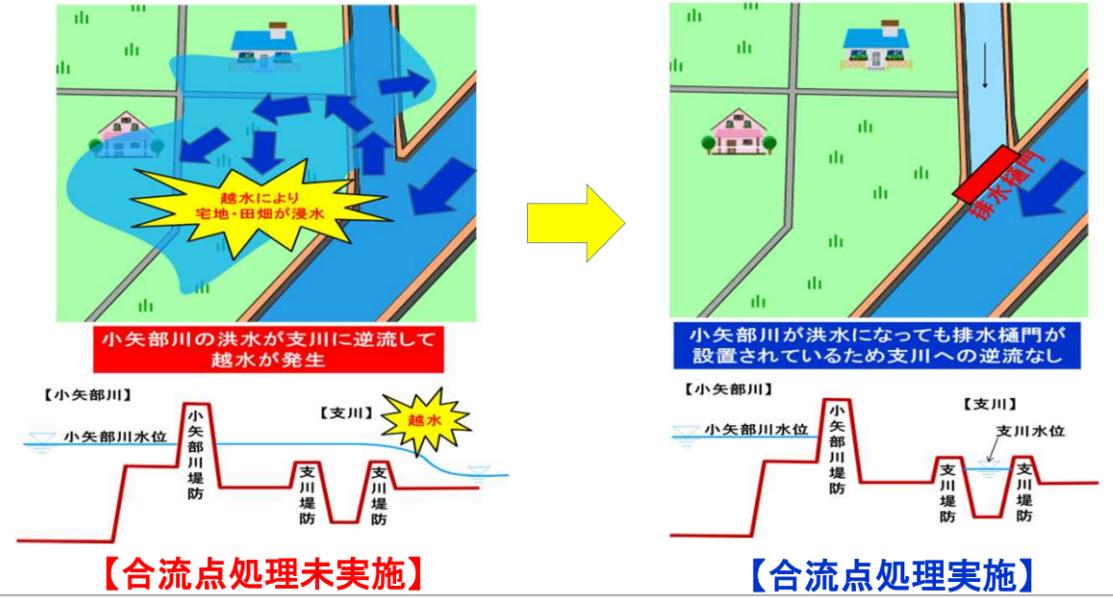
■土木Ⅲ期工事

- ・旧合又川閉塞
- ・築堤 L=130m
- ・低水護岸 L=140m
- ・高水護岸 L=100m



◆事業の効果

合流点処理を実施することで、支川への洪水の逆流が無くなるため、浸水被害を防ぐことができます。



【合流点処理未実施】

【合流点処理実施】